

味覚は忘れず

「おふくろの味」はその典型であろうが、若い頃の味覚は記憶に残るものである。

戦後まともな食糧がなかった食べ盛りの中学生のころ、まだ日本の市中にはない本場の出来立てのハンバーガーというものを初めて口にして、その美味さに感激したことを鮮烈に覚えている。

時代は下って昭和46年(1971)、米国のハンバーガー大手(M社)のわが国第1